

大学間連携共同教育推進事業  
 ふくしまの未来を拓く「強い人材」づくり共同教育プログラム  
 ⑤「拓かれた内部質保証システム」のモデル開発  
 c)人材育成を担う「教職協働」体制の高度化

## 平成 28 年度 シラバス

1	名 称	平成 28 年度合宿型討論会			
2	計 画 者	所 属	福島大学 総合教育研究センター	職 名	准教授
		氏 名	高森 智嗣		
3	協力する教員	所 属	※ 調整中	職 名	
		氏 名			
4	対象となる学生	学 年	制限なし		
		専攻分野等	制限なし		
5	目的とねらい	合宿型討論会は、福島県内の高等教育機関に所属する学生、教職員、及び地域のステークホルダーが一堂に会し、大学等における教育改善を検討することを目的とし、本討論会の成果を具体的な改革に繋げることをねらいとしている。			
6	具体的な計画	実施時期	内 容		
		9 月	1泊2日の合宿研修を実施する。		
7	内容と 期待される 学修成果		内 容	期待される学修成果	Step
		基本的な姿勢	異質な他者と協働することが出来る。	自身の意見と他者の意見を尊重しながら、建設的に議論をすすめる事ができる。	4
		課題探究力	現状と課題を客観的に把握する。	テーマについて、主観的な情報に加えて客観的な情報から課題を発見できる。	4
		課題解決力	新しい解決策を提示する。	自身と他者の意見を組合せて、新しい課題解決策を提示できる。	3
		情報受信力 情報発信力	議論の成果を分かりやすく提示する。	他者に対して分かりやすく成果を発表することが出来る。	4
		つなぐ力 導く力	自らの役割を意識しながら協働する。	異質な他者を尊重しながら、自身の役割を果たすことが出来る。	5
	目指す学修成果				
8	関連する科目	各連携校の初年次教育科目			